

腔ダイレーターのご案内

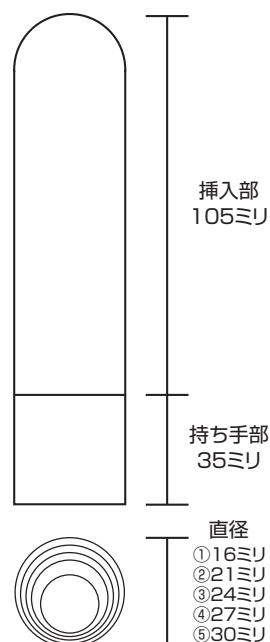
腔ダイレーターは、欧米では術後ケアの一環として一般的に用いられているものの、日本ではあまり認知されておりません。この腔ダイレーターの主な使用目的は、

- ① 骨盤領域の放射線治療のあと
- ② 腔形成術のあと
- ③ 先天的な腔欠損症における皮膚伸展による腔腔形成
- ④ ワギニスムス(腔けいれん)や筋緊張由来の性交痛治療

ですが、この目的や個々の患者の状況などによって異なり、ただ器具を渡すだけでなく、使用方法に関する詳しい説明と継続的使用に向けた動機づけと長期的フォローアップが不可欠です。しかしながら、国内では腔ダイレーターの入手は難しく、各担当医様がそれぞれの器具を用いて工夫されているのが現状です。そこで日本性科学会では、腔ダイレーターとその使用方法を提供させていただいております。是非皆様からも、ダイレーターの使用を推奨頂きますようお願い申し上げます。



サイズ



	① 16mm 2,000円(税込)
	② 21mm 2,000円(税込)
	③ 24mm 2,000円(税込)
	④ 27mm 2,000円(税込)
	⑤ 30mm 2,500円(税込)
4種セット(①~④) 7,800円(税込)	

種類

仕様用途に合わせ、5種類をご用意しております。

使用について

詳しい使用方法をご提供しておりますが、あくまで担当医の指導に基づいて患者様にご使用頂くため、十分な説明とフォローをお願いいたします。

ご注文方法

患者様から直接ご購入頂く事になります。注文用紙をお送りいたしますので下記までご連絡ください。

発送について

製作先「ジェクス(株)」より、注文用紙に記載された内容でお客様へお届けします。
※在庫状況によっては日数を頂く場合があります。